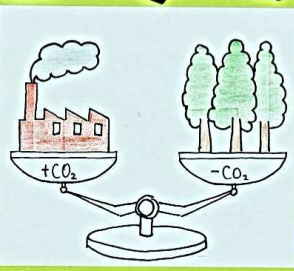


誰でもできるCO₂削減

カーボンニュートラルという言葉を聞くことが多くなりました。大切な問題ですが、どうしたらいいかわからないので、私たちにできることがないか調べてみた



温室効果ガス排出量の推移

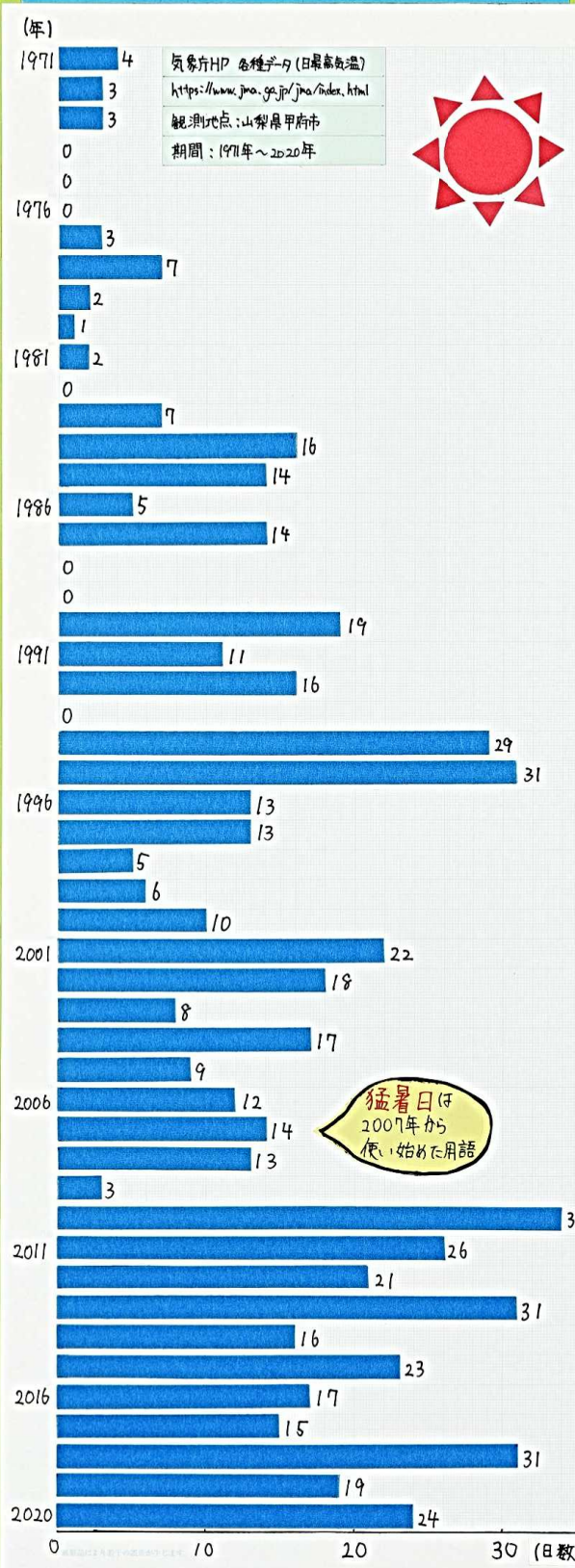


森林等による吸収量の推移

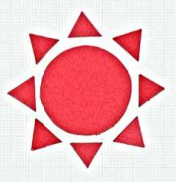


温室効果ガスの排出量は年々低下しているが、まだまだ多いと思う。森林等による吸収量は少なくなっている。森林等が減っているかもしれない。排出量は吸収量の約25倍もあり、まだまだカーボンニュートラルにはほど遠い。もっといろいろな取り組みをする必要がある。

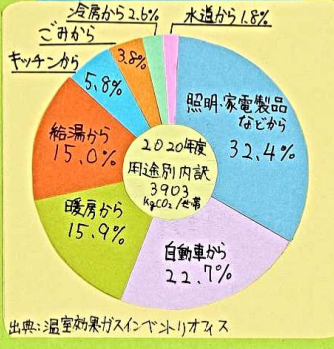
猛暑日 (日最高気温 35℃以上) の年間日数



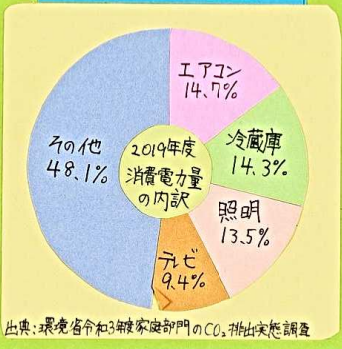
気象庁HP 各種データ (日最高気温)
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
観測地点: 山梨県甲府市
期間: 1971年～2020年



家庭からのCO₂排出量



家庭における消費電力量の内訳

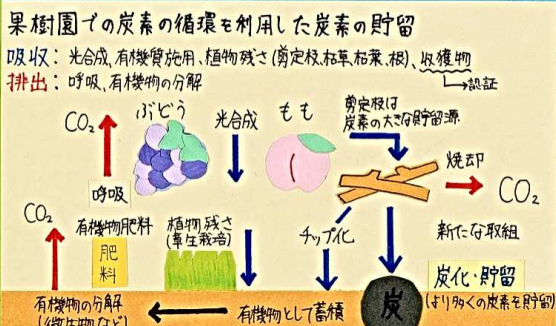


照明、家電や自動車からのCO₂排出量が多いことがわかった。消費電力量が多い家電を調べてみるとエアコン、冷蔵庫、照明、テレビが多い。これらは年間を通して使ったり、使っている時間が長いからだと思う。これらの使い方の工夫が大切だと思う。

1日に減らすことができる行動別CO₂の量

項目	行動	削減CO ₂ 量 (g)
水道の使い方	風呂の湯を利用して身体や顔を洗い、シャワーを使わない	371
	入浴の間隔をあけない	86
	シャワーの使用時間を1日1分短くする	74
温度調節	暖房設定温度を22℃から20℃へ	96
	冷房設定温度を26℃から28℃へ	83
商品の選択	古い冷蔵庫を省エネタイプに	132
	古いエアコンを省エネタイプに	104
	白熱電球を電球形省エネルギーLEDに	45
自動車の使い方	発進時にふんわりアクセル「E-スタート」	207
	通勤や買物の際にバスや鉄道、自転車を利用	180
	加速の少ない運転	73
	アイドリングを5分短縮	63
買い物袋	リサイクル紙の商品を選ぶ	98
	マイバッグ持参、省包装の野菜を選ぶ	62
	ゴミの分別徹底、廃プラスチックリサイクル	52
電気の使い方	主電源をこまめに切って待機電力節約	65
	暖房利用1時間減	37
	ジャーの保温を止める	37
	夜中のジャーの保温を止める	37
	冷房利用1時間減	26

山梨県における4パーミルイニシアチブの取り組み



4パーミルイニシアチブとは
土壌中の炭素量を4パーミル(4/1000)増やすことができれば、大気CO₂の増加量を相殺し、温暖化を防止できるという考えに基づいた国際的取り組み
4パーミルイニシアチブに認証された収穫物を購入することで誰でもCO₂削減に貢献できることがわかった。これから自分でできるCO₂削減を、実践して温暖化抑制につなげていきたいと思う。